

明けましておめでとうございます 今年もよろしくお願いいたします

1月6日から2学期後半が始まりました。冬休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が戻ってきました。冬休み前後の全校集会では、子ども達に次の2点について話をしました。

- ① 「一年の計は元旦にあり」ということわざがあります。何事も初めが大切であること、計画を立てて取り組んでほしいということです。
- ② 「お天道さまが見ている」ということわざがあります。誰がみていようといまいと、いつも正直に強い心で生きてほしいということです。

年は明けましたが、令和6年度は3月末までです。残りわずかとなりました。次の学年に自信をもって進むために、この3か月をどう過ごせばよいのかをじっくりと考え、新たなめあてをもって充実した日々を重ねてほしいと思います。

はきものをそろえよう

1月の全校集会で、生徒指導主事の先生から今月の月目標「はきものをそろえよう」の指導を行いました。その時に、6年生が「はきものをそろえると心がそろう」旨の詩を全校児童に紹介しました。



【全校集会で6年生が詩を紹介している様子】

少しずつですが、靴箱やトイレのスリッパをきれいに並べようとする子ども達が見られます。

私は、全校集会後すぐに、ある清掃場所で、高学年が全校児童のはきものをそろえている様子を見つけました。さすが高学年だなあと感心しました。

また、低学年の先生から、次のような話を聞きました。ある日のこと、トイレのスリッパが一足だけそろっていなかったそうです。それを見た学級担任がすぐに「お天道様がみている」というお話も交えながら指導したところ、その後すぐに、子ども達が、かかとをそろえながら、トイレのスリッパだけでなく靴箱の靴もきれいにそろえる様子が見られたそうです。



(右写真)

いずれの例も、全校集会のお話をしっかり聞いて、履物をそろえようという実践意識が高まっていることが伝わってくるエピソードでした。こんな紙屋っ子がいることを嬉しく思います。更に私が嬉しく思ったのは、先生のおっしゃることを素直に受けとめることができる紙屋っ子がいるということです。昔から言われていることですが、「素直な子」は伸びます。紙屋っ子には、素直な心を持ち続けてほしいと思います。

給食感謝集会

1月15日(水)に野尻給食センター栄養教諭の先生をお招きして実施しました。給食委員会の子供達が進行し、給食を作ってください方を紹介したりクイズをしたりしました。とても楽しく有意義な時間となりました。

ちなみに紙屋っ子の好きな献立は「カレー・納豆サラダ・焼きプリンタルト」でした。



【給食委員会の子供達の発表】



【先生】

特に印象的だったのは、給食委員会の子供達が「私達は、たくさんの命とたくさんの人のおかげで、おいしい給食を食べることができています。感謝の気持ちをこめて残さずいただきます」と全校児童に呼びかけたことです。また、先生から「紙屋っ子は、いつも給食をもりもり残さず食べてくれるのが嬉しいです。これからも残さず食べてください。」との言葉をいただき、嬉しく思いました。給食からたくさんのことを学んでいます。

今年も、子ども達から給食を作ってください方々へ感謝のお手紙(右写真)を書いて送りました。この取組は、とてもいい取組だと思います。



共同募金

合計5244円でした。これは、社会福祉法人小林市共同募金委員会へ寄付しました。

皆さん、ご協力ありがとうございました。

おめでとうございます！

MRT ラジオ「わたしたちの作文」で放送されました
○ さん(5年)…12/24

『工場見学』

○ さん(5年)…12/27

『親子でレクリエーション』

宮日新聞「若い目」に掲載されました

○ さん(3年)…12/25

『黒美かわいい』

2月の主な行事

4日(火) 野尻3校合同学習(4年)

6日(木) 新1年生入学説明会

9日(日) 家庭教育学級

17日(月) 22日参観日の振替休業日

22日(土) 参観日

26日(水) 家庭教育学級閉級式